

EA-7HW04AP1 設定例

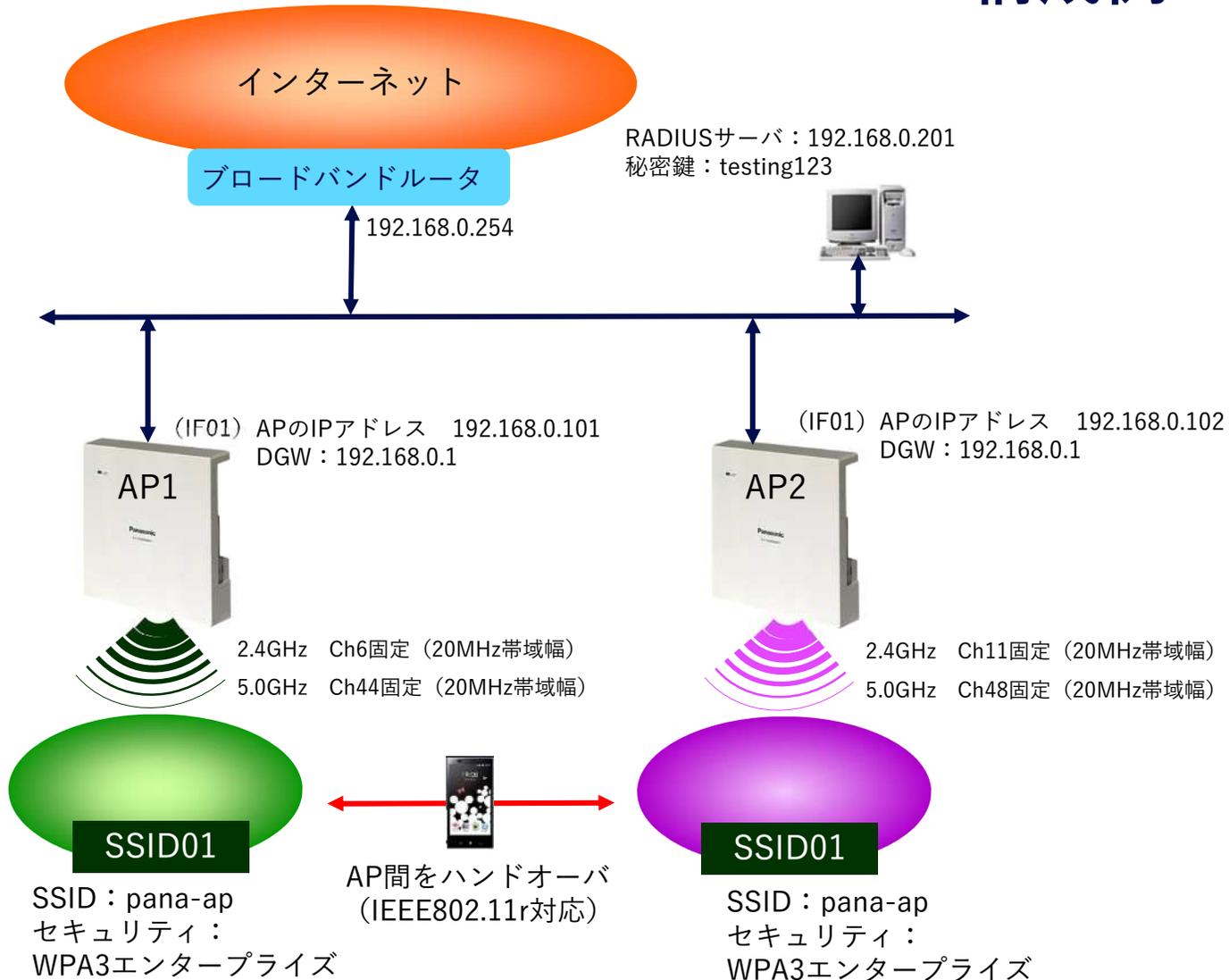
③高速ハンドオーバ設定手順

2026/03

パナソニック コネクト 現場ソリューションカンパニー

Panasonic
CONNECT

構成例



AP1
管理IPアドレス：192.168.0.101/24 (IF01に設定)
DGW:192.168.0.254 (IF01に設定)
SSID：pana-ap (2.4GHz/5.0GHzで共通) (SSID01に設定)
セキュリティ：WAP3エンタープライズ
無線2.4GHz：Ch6/20MHz帯域幅
無線5.0GHz：Ch44/20MHz帯域幅
RADIUSサーバーIPアドレス：192.168.0.201
RADIUSサーバー共通秘密鍵：testing123
高速ハンドオーバー設定は詳細説明参照

AP2
管理IPアドレス：192.168.0.102/24 (IF01に設定)
DGW:192.168.0.254 (IF01に設定)
SSID：pana-ap (2.4GHz/5.0GHzで共通) (SSID01に設定)
セキュリティ：WAP3エンタープライズ
無線2.4GHz：Ch11/20MHz帯域幅
無線5.0GHz：Ch48/20MHz帯域幅
RADIUSサーバーIPアドレス：192.168.0.201
RADIUSサーバー共通秘密鍵：testing123
高速ハンドオーバー設定は詳細説明参照

※SSID01のセキュリティはWPA3エンタープライズのため、RADIUSサーバーで認証を行います。この例では、その際にAPがRADIUSサーバーと認証の通信を行うIPアドレスを、IF01に設定した管理IPアドレスとしています。
※SSIDに接続する無線端末のIPアドレスは、各上位ネットワークのブロードバンドルータ/DHCPサーバより配布される想定です。
※無線端末はIEEE802.11r対応端末です。

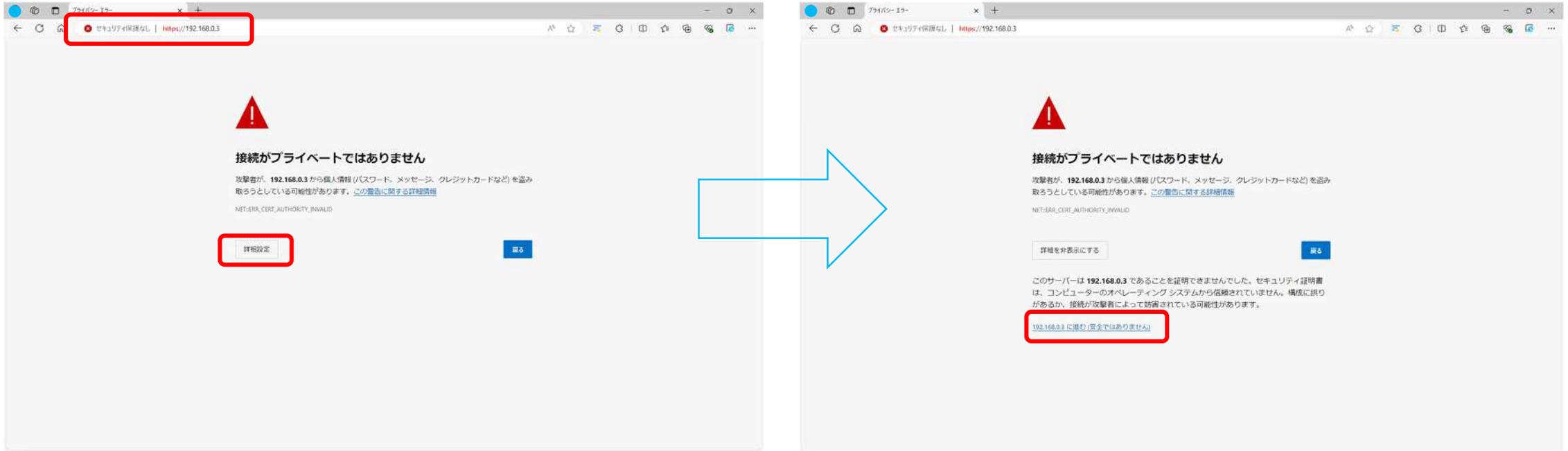
高速ハンドオーバー設定手順の流れ

設定手順は以下の流れで行います。

※AP1とAP2で設定値が異なる場合は、別途説明をしております。

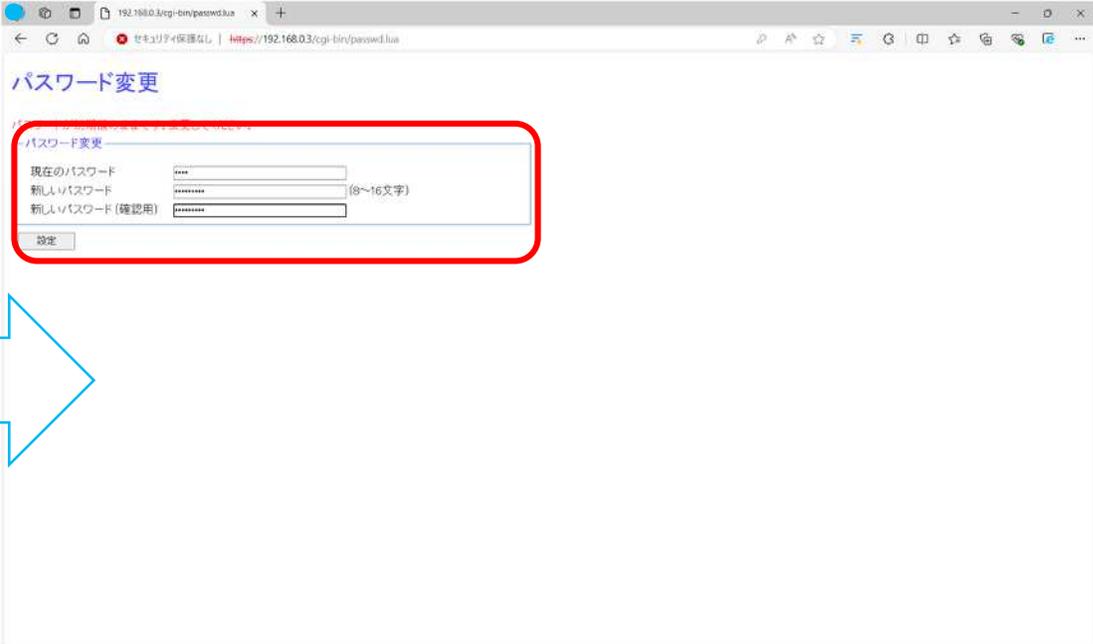
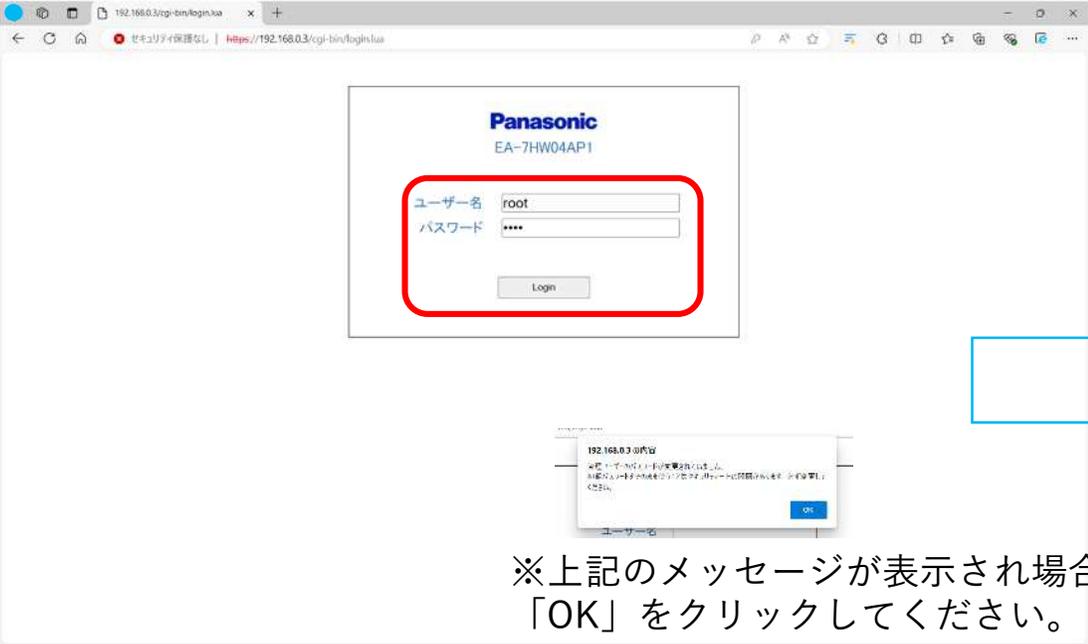
- 1) 装置インタフェース設定
IF01の設定（管理用IIPアドレスの変更）
- 2) Wi-Fiの設定
SSID01の設定
- 3) RADIUSサーバ（Authenticationサーバ）の設定
- 4) デフォルトルート（DGW）の設定
- 5) 無線の設定
 - ①2.4GHzの設定
 - ②5.0GHzの設定
- 6) 高速ハンドオーバーの設定
設定箇所 4か所

WebGUIログイン手順



- ①ブラウザを立ち上げ、<https://192.168.0.3> へアクセスします。
- ②上記の警告表示がされますが、「詳細」をクリックします。
- ③「192.168.0.3に進む(安全ではありません)」をクリックします。

WebGUIログイン手順



※上記のメッセージが表示され場合は「OK」をクリックしてください。

- ①初期値ユーザ名：root、パスワード：rootを入力し、Loginボタンをクリックします。
- ②初回アクセス時にパスワードの変更を求められますので、お客様ご自身にてパスワードの設定変更を実施ください。
現在のパスワード、新しいパスワード、新しいパスワード（確認用）を入力して設定をクリックします。。

WebGUIログイン手順

The screenshot shows a web browser window with the URL <https://192.168.0.3/setting.html?ver=24082600>. The page features the Panasonic logo and a navigation menu on the left with items like '簡易設定', '無線ネットワーク設定', 'ネットワーク設定', 'アクセス設定', 'システム設定', '状態', and '保守'. The main content area displays the device model 'EA-7HW04AP1' and a table of device specifications.

| EA-7HW04AP1 | |
|--------------|---------------------|
| 製品品番 | EA-7HW04AP1 |
| 装置時刻 | 2001/01/01 01:54:18 |
| 製品シリアル番号 | H22A000077 |
| 自装置MACアドレス | 08:00:23:b7:a2:50 |
| ファームウェアバージョン | 04.00 Rev.0300 |
| ハードウェアバージョン | A1 |

ログイン完了後の画面です。

1) 装置インターフェース設定 ①IF01の設定（管理用IPアドレス）

装置再起動 | 適用 | 保存 | 更新 | 印刷 | サイトマップ | ログアウト

装置インターフェース設定

装置インターフェース状態一覧

| No. | 装置インターフェース名 | 状態 | 動作モード | IPアドレス | サブネットマスク | VLAN-ID | |
|-----|-------------|----|-------|-------------|---------------|---------|-----------|
| 1 | IF01 | 有効 | 固定設定 | 192.168.0.3 | 255.255.255.0 | — | 編集 |
| 2 | IF02 | 無効 | — | ---- | ---- | — | 編集 |
| 3 | IF03 | 無効 | — | ---- | ---- | — | 編集 |
| 4 | IF04 | 無効 | — | ---- | ---- | — | 編集 |
| 5 | IF05 | 無効 | — | ---- | ---- | — | 編集 |
| 6 | IF06 | 無効 | — | ---- | ---- | — | 編集 |
| 7 | IF07 | 無効 | — | ---- | ---- | — | 編集 |
| 8 | IF08 | 無効 | — | ---- | ---- | — | 編集 |
| 9 | IF09 | 無効 | — | ---- | ---- | — | 編集 |
| 10 | IF10 | 無効 | — | ---- | ---- | — | 編集 |
| 11 | IF11 | 無効 | — | ---- | ---- | — | 編集 |
| 12 | IF12 | 無効 | — | ---- | ---- | — | 編集 |
| 13 | IF13 | 無効 | — | ---- | ---- | — | 編集 |
| 14 | IF14 | 無効 | — | ---- | ---- | — | 編集 |
| 15 | IF15 | 無効 | — | ---- | ---- | — | 編集 |
| 16 | IF16 | 無効 | — | ---- | ---- | — | 編集 |

①メニュー無線ネットワーク設定>装置インターフェース設定 を選択します。

②装置インターフェース設定 画面が表示されますので、IF01の編集ボタンを押下します。

1) 装置インターフェース設定 ①IF01の設定（管理用IPアドレス）

装置再起動 | 適用 | 保存 | 更新 | 印刷 | サイトマップ | ログアウト

装置インターフェイス編集

装置インターフェイス名 **IF01**

装置インターフェイス設定

インターフェイス 有効 無効

装置インターフェイス名 IF01 (0~16文字)

装置インターフェイス状態

| | |
|----------|---------------|
| IP動作モード | 固定設定 |
| IPアドレス | 192.168.0.3 |
| サブネットマスク | 255.255.255.0 |
| IP自動設定 | 有効 |
| DNS動作モード | 固定 |
| DNS1 | 0.0.0.0 |
| DNS2 | 0.0.0.0 |

IP動作モード 固定設定 (StaticIP) 自動設定 (DHCP) PPPoE 設定なし

IPアドレス **192.168.0.101**

サブネットマスク 255.255.255.0

PPP設定

ユーザー名 (0~64文字)

パスワード (0~64文字)

入力確認

IP自動設定 有効 無効

①IP動作モード設定内の、IPアドレス にアドレス値を入力します。

※構成例

AP1の場合：192.168.0.101、AP2の場合：192.168.0.102 に設定します。

※初期値192.168.0.3から変更する事になりますが、全設定後に行う”適用”までは、IPアドレスは初期値のままです。

1) 装置インターフェース設定 ①IF01の設定 (管理用IPアドレス)

192.168.0.3/setting.html?ver=240 x +

セキュリティ保護なし | https://192.168.0.3/setting.html?ver=24082600

Panasonic

装置再起動 | 適用 | 保存 | 更新 | 印刷 | サイトマップ | ログアウト

▶ 簡易設定

▼ 無線ネットワーク設定

- 装置インターフェース設定
- SSID設定
- SSID詳細設定
- 無線詳細設定
- Authenticationサーバー設定
- Accountingサーバー設定
- DNS転送設定
- 端末接続許可設定
- 回線設定
- Web認証設定

▶ ネットワーク設定

▶ アクセス設定

▶ システム設定

▶ 状態

▶ 保守

DHCPサーバー設定 有効 無効

割当開始IPアドレス

割当個数 (1~2048)

リース期間 分 (1~1440)

ゲートウェイ

DNS1

DNS2

DHCPリレー設定 有効 無効

サーバーIPアドレス1

サーバーIPアドレス2

IPマスカレード設定

IPマスカレード 有効 無効

MSSクランプ動作モード 設定なし 手動設定 自動設定

MSS値 バイト (536~1460)

AP間折り返し禁止設定

対象IPアドレス

対象MACアドレス

対象IF

※ IPアドレスとMACアドレスを設定した場合、MACアドレスが優先されます。

戻る

①画面を下までスクロールし、設定ボタンを押下します。

2) Wi-Fi設定 SSID01の設定

192.168.0.3/setting.html?ver=240... x +

セキュリティ保護なし https://192.168.0.3/setting.html?ver=24082600

Panasonic

装置再起動 | 適用 | 保存 | 更新 | 印刷 | サイトマップ | ログアウト

▶ 簡易設定

- 無線ネットワーク設定
- SSID設定
- SSID詳細設定
- 無線詳細設定
- Authenticationサーバー設定
- Accountingサーバー設定
- DNS転送設定
- 端末接続許可設定
- 回線設定
- Web認証設定

▶ ネットワーク設定

▶ アクセス設定

▶ システム設定

▶ 状態

▶ 保守

SSID設定

SSID名一覧 設定参照

| No. | SSID名 | SSID | 2.4GHz | 5GHz | 装置インターフェイス名 | |
|-----|--------|------|--------|------|-------------|----|
| 1 | SSID01 | | 無効 | 無効 | | 編集 |
| 2 | SSID02 | | 無効 | 無効 | | 編集 |
| 3 | SSID03 | | 無効 | 無効 | | 編集 |
| 4 | SSID04 | | | | | |
| 5 | SSID05 | | | | | |
| 6 | SSID06 | | | | | |
| 7 | SSID07 | | | | | |
| 8 | SSID08 | | 無効 | 無効 | | 編集 |
| 9 | SSID09 | | 無効 | 無効 | | 編集 |
| 10 | SSID10 | | 無効 | 無効 | | 編集 |
| 11 | SSID11 | | 無効 | 無効 | | 編集 |
| 12 | SSID12 | | 無効 | 無効 | | 編集 |
| 13 | SSID13 | | 無効 | 無効 | | 編集 |
| 14 | SSID14 | | 無効 | 無効 | | 編集 |
| 15 | SSID15 | | 無効 | 無効 | | 編集 |
| 16 | SSID16 | | 無効 | 無効 | | 編集 |

①メニュー無線ネットワーク設定>SSID設定 を選択します。

②SSID設定 画面が表示されますので、SSID01の編集ボタンを押下します。

2) Wi-Fi設定 SSID01の設定

SSID編集

SSID名 **SSID01** ▼

SSID設定

SSID名 SSID01 (0~16文字)

SSID **pana-ap** (0~32文字)

ブリッジインターフェイス設定

装置インターフェイス名 **IF01** ▼

アクセス制御

端末間通信 許可 禁止

自装置アクセス 許可 禁止

最大端末接続台数 256 (1~256)

最低接続保障台数 0 (0~256)

端末接続監視時間 600 秒 (5~3600)

無線インターフェイス設定

2.4GHz帯 有効 無効

5GHz帯 有効 無効

SSID詳細設定

セキュリティ設定

セキュリティ種別 **WPA3エンタープライズ** ▼

Transition Indication 0 (0~15)

MAC認証 有効 無効

SSIDステルス 有効 無効

IEEE802.1X設定

①SSID設定のSSIDにSSID値を入力します。

(例では pana-ap)

②ブリッジインターフェイス設定内の装置インターフェイス名で、IF01を選択します。

③セキュリティー設定内のセキュリティー種別で、WPA3エンタープライズを選択します。

※ 選択肢 WPA3エンタープライズ (192) では、高速ハンドオーバーは利用できません。

2) Wi-Fi設定 SSID01の設定

192.168.0.3/setting.html?ver=240 x +

セキュリティ保護なし | https://192.168.0.3/setting.html?ver=24082600

装置再起動 | 適用 | 保存 | 更新 | 印刷 | サイトマップ | ログアウト

Panasonic

▶ 簡易設定

▼ 無線ネットワーク設定

- 装置インターフェイス設定
- SSID設定
- SSID詳細設定
- 無線詳細設定
- Authenticationサーバー設定
- Accountingサーバー設定
- DNS転送設定
- 端末接続許可設定
- 回線設定
- Web認証設定

▶ ネットワーク設定

▶ アクセス設定

▶ システム設定

▶ 状態

▶ 保守

再認証 有効 無効

再認証周期 秒 (60~86400)

Authentication/Accountingサーバー状態

Authenticationサーバー情報

| 無線周波数 | サーバー番号 | 現用サーバー | サーバー切り替え時刻 |
|--------|--------|--------|------------|
| 2.4GHz | 1 | 1 | — |
| 5GHz | 1 | 1 | — |

Accountingサーバー情報

| 無線周波数 | サーバー番号 | 現用サーバー | サーバー切り替え時刻 |
|--------|--------|--------|------------|
| 2.4GHz | 1 | 1 | — |
| 5GHz | 1 | 1 | — |

Authentication/Accountingサーバー設定

Authenticationサーバー番号

NAS-Identifier (0~253文字)

NAS-Identifier(ROKH/2GHz) (0~48文字)

NAS-Identifier(ROKH/5GHz) (0~48文字)

NAS-IP-Address

Accounting 有効 無効

Accountingサーバー番号

①画面を下までスクロールし、設定ボタンを押下します。

3) RADIUSサーバ（Authenticationサーバ）の設定

Authenticationサーバ設定

Authenticationサーバ番号 1

サーバ#1設定 有効 無効

サーバIPアドレス 192.168.0.201

サーバポート番号 1812 (0~65535)

共有秘密鍵 testing123 (0~64文字)

入力確認

サーバ#2設定 有効 無効

サーバIPアドレス 0.0.0.0

サーバポート番号 1812 (0~65535)

共有秘密鍵 (0~64文字)

入力確認

設定

Authenticationサーバリスト

| No. | サーバ番号 | 接続 | IP |
|-----|-------|----|---------|
| 1 | 1 | 無効 | 0.0.0.0 |
| | 2 | 無効 | 0.0.0.0 |
| 2 | 1 | 無効 | 0.0.0.0 |
| | 2 | 無効 | 0.0.0.0 |
| 3 | 1 | 無効 | 0.0.0.0 |
| | 2 | 無効 | 0.0.0.0 |
| 4 | 1 | 無効 | 0.0.0.0 |
| | 2 | 無効 | 0.0.0.0 |
| 5 | 1 | 無効 | 0.0.0.0 |
| | 2 | 無効 | 0.0.0.0 |

①メニュー無線ネットワーク設定>Authenticaitonサーバ設定 を選択します。

※Authenticaitonサーバ番号 1番 が選択されている状態になります。

②サーバ#1設定を有効にします。

③サーバ#1設定内のサーバIPアドレスに、アドレス値を入力します。
(例では192.168.0.201)

④サーバ#1設定内の共通秘密鍵に、値を入力します。
(例ではtesting123)

⑤設定ボタンを押下します。

4) デフォルトルート (DGW) の設定

デフォルトルート設定

ゲートウェイ

装置インターフェイス名

スタティックルート設定 1

宛先IPアドレス

マスク値

ゲートウェイ

装置インターフェイス名

ルート設定一覧

| No. | 宛先IPアドレス | マスク値 | ゲートウェイ | 装置インターフェイス名 | |
|-----|----------|---------|---------|-------------|-----------------------------------|
| DR | — | — | 0.0.0.0 | | <input type="button" value="削除"/> |
| 1 | 0.0.0.0 | 0.0.0.0 | 0.0.0.0 | | <input type="button" value="削除"/> |
| 2 | 0.0.0.0 | 0.0.0.0 | 0.0.0.0 | | <input type="button" value="削除"/> |
| 3 | 0.0.0.0 | 0.0.0.0 | 0.0.0.0 | | <input type="button" value="削除"/> |
| 4 | 0.0.0.0 | 0.0.0.0 | 0.0.0.0 | | <input type="button" value="削除"/> |
| 5 | 0.0.0.0 | 0.0.0.0 | 0.0.0.0 | | <input type="button" value="削除"/> |
| 6 | 0.0.0.0 | 0.0.0.0 | 0.0.0.0 | | <input type="button" value="削除"/> |
| 7 | 0.0.0.0 | 0.0.0.0 | 0.0.0.0 | | <input type="button" value="削除"/> |
| 8 | 0.0.0.0 | 0.0.0.0 | 0.0.0.0 | | <input type="button" value="削除"/> |
| 9 | 0.0.0.0 | 0.0.0.0 | 0.0.0.0 | | <input type="button" value="削除"/> |

- ①メニューネットワーク設定>ルート設定 を選択します。
- ②デフォルトルート設定内の、ゲートウェイ にアドレス値を入力します。
(例では192.168.0.254)
- ③デフォルトルート設定内の、装置インターフェイス名で、IF01 を選択します。
- ④設定ボタンを押下します。

5) 無線の設定 ①2.4GHzの設定

無線詳細設定

使用周波数帯 **2.4GHz** 最大送信出力一覧 11b/g/n 11a/n 11ac 11ax

運用動作モード

無線インターフェイス 有効 無効

ビーコン間隔 (?) ミリ秒 (40~2000)

DTIM間隔 (1~255)

チャンネル制御

チャンネル制御モード 固定 自動 自動2

使用チャンネル番号 **6**

選択対象チャンネル番号 (?) 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13

最大周波数帯域幅 20MHz 40MHz

送信出力設定

出力レベル (?) dBm (1~22)

プロテクション

ERPプロテクション動作 (?) OFF CTS-to-self RTS/CTS

OBSSスキャン設定

OBSSスキャン動作 有効 無効

最大端末接続台数

最大端末接続台数 台 (1~256)

①メニュー無線ネットワーク設定>無線詳細設定を選択します。

※使用周波数帯が、2.4GHzに選択されている状態になります。

②チャンネル制御設定内の、使用チャンネル番号を選択します。

※構成例

AP1の場合：6、AP2の場合：11 に設定します。

③チャンネル制御設定内の、最大周波数帯域幅で、20MHzを選択します。

5) 無線の設定 ①2.4GHzの設定

The screenshot shows the Panasonic wireless settings interface. The left sidebar contains a navigation menu with categories like '無線ネットワーク設定' (Wireless Network Settings) and 'ネットワーク設定' (Network Settings). The main content area is divided into several sections:

- ビーコン間隔 (?)**: 100 ミリ秒 (40~2000)
- DTIM間隔**: 1 (1~255)
- チャンネル制御**
 - チャンネル制御モード: 固定 自動 自動2
 - 使用チャンネル番号: 6
 - 選択対象チャンネル番号 (?): 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13
 - 最大周波数帯域幅: 20MHz 40MHz
- 送信出力設定**
 - 出力レベル (?): 22 dBm (1~22)
- プロテクション**
 - ERPプロテクション動作 (?): OFF CTS-to-self RTS/CTS
- OBSSスキャン設定**
 - OBSSスキャン動作: 有効 無効
- 最大端末接続台数**
 - 最大端末接続台数: 256 台 (1~256)
- ATF制御**
 - ATF: 有効 無効
 - ※ ATF制御は2.4GHz/5GHz共通の設定となります。

At the bottom left, a red box highlights the **設定** (Apply) button.

①画面を下までスクロールし、設定ボタンを押下します。

5) 無線の設定 ②5.0GHzの設定

The screenshot shows the Panasonic wireless settings interface. The left sidebar has '無線ネットワーク設定' (Wireless Network Settings) and '無線詳細設定' (Wireless Detailed Settings) highlighted with red boxes. The main content area is titled '無線詳細設定' (Wireless Detailed Settings). At the top, there are tabs for '11b/g/n', '11a/n', '11ac', and '11ax'. The '使用周波数帯' (Used Frequency Band) dropdown is set to '5GHz'. Below this, the '運用動作モード' (Operation Mode) section has '無線インターフェイス' (Wireless Interface) set to '有効' (Enabled). The 'チャンネル制御' (Channel Control) section has 'チャンネル制御モード' (Channel Control Mode) set to '固定' (Fixed), and the '使用チャンネル番号' (Used Channel Number) dropdown is set to '44'. The '最大周波数帯域幅' (Maximum Channel Bandwidth) is set to '20MHz'. The '送信出力設定' (Transmit Power Setting) section has the '出力レベル' (Output Level) set to '22' dBm.

①使用周波数帯で、5GHz を選択します。

②チャンネル制御設定内の、使用チャンネル番号を選択します。

※構成例

AP1の場合：44、AP2の場合：48 に設定します。

③チャンネル制御設定内の、最大周波数帯域幅で、20MHz を選択します。

5) 無線の設定 ②5.0GHzの設定

192.168.0.3/setting.html?ver=240 x +

セキュリティ保護なし | https://192.168.0.3/setting.html?ver=24082600

装置再起動 | 適用 | 保存 | 更新 | 印刷 | サイトマップ | ログアウト

Panasonic

▶簡易設定

▼無線ネットワーク設定

- 装置インターフェイス設定
- SSID設定
- SSID詳細設定
- 無線詳細設定
- Authenticationサーバー設定
- Accountingサーバー設定
- DNS転送設定
- 端末接続許可設定
- 回線設定
- Web認証設定

▼ネットワーク設定

- PPP設定
- L2TP設定
- IPsec設定
- イーサネットポート情報
- ルーティング設定
- ルート設定

▶アクセス設定

▶システム設定

▶状態

▶保守

使用チャンネル番号

選択可能帯域

選択対象チャンネル番号 (?)

| | | | | | | | | |
|-----|--------------------------|-----|--------------------------|-----|--------------------------|-----|--------------------------|-----|
| W52 | <input type="checkbox"/> | 36 | <input type="checkbox"/> | 40 | <input type="checkbox"/> | 44 | <input type="checkbox"/> | 48 |
| W53 | <input type="checkbox"/> | 52 | <input type="checkbox"/> | 56 | <input type="checkbox"/> | 60 | <input type="checkbox"/> | 64 |
| W56 | <input type="checkbox"/> | 100 | <input type="checkbox"/> | 104 | <input type="checkbox"/> | 108 | <input type="checkbox"/> | 112 |
| | <input type="checkbox"/> | 116 | <input type="checkbox"/> | 120 | <input type="checkbox"/> | 124 | <input type="checkbox"/> | 128 |
| | <input type="checkbox"/> | 132 | <input type="checkbox"/> | 136 | <input type="checkbox"/> | 140 | <input type="checkbox"/> | 144 |

ZW-DFS制御 有効 無効

自動リフレッシュモード

自動リフレッシュ時刻 時 (0~23)

自動リフレッシュサイクル

最大周波数帯域幅 20MHz 40MHz 80MHz

送信出力設定

出力レベル (?) dBm (1~22)

干渉検出設定

干渉検出閾値 % (1~100)

最大端末接続台数

最大端末接続台数 台 (1~256)

ATF制御

ATF 有効 無効

※ ATF制御は2.4GHz/5GHz共通の設定となります。

設定

①画面を下までスクロールし、設定ボタンを押下します。

6) 高速ハンドオーバーの設定

The screenshot displays the Panasonic Connect web interface for configuring a wireless network. The left sidebar menu is visible, with '無線ネットワーク設定' and 'SSID詳細設定' highlighted. The main content area shows the 'SSID詳細設定' page for the SSID 'SSID01'. The 'SSID動作モード' is set to 'アクセスポイント', and the '無線モード' is set to '802.11ax'. The '低品質端末制御' section is set to '無効'. The '2.4GHz帯設定' and '5GHz帯設定' sections are also visible, both with '無線モード' set to '802.11ax'.

- ①メニュー無線ネットワーク設定>SSID詳細設定 を選択します。
※SSID名が、SSID01 で選択されている状態になります。
- ②画面を下までスクロールします。

6) 高速ハンドオーバーの設定

Session Timeout 有効 無効

プロキシ-ARP設定

プロキシ-ARP 有効 無効

プロキシ-ARPモード 未学習ARP透過 未学習ARP廃棄

5GHz帯誘導制御設定 有効 無効

チャンネル利用率 % (0~100)

RSSIレベル dBm (-100~0)

※ チャンネル利用率とRSSIレベルは全SSID共通の設定となります。

送信ビームフォーミング制御設定

送信ビームフォーミング制御モード なし Explicit Feedback

上り帯域制限設定 有効 無効

帯域制限値設定 Mbps (1~1201)

高速ハンドオーバー設定

高速ハンドオーバー動作(2.4GHz) 有効 無効

高速ハンドオーバー動作(5GHz) 有効 無効

モビリティドメイン (0000~FFFF)

暗号鍵 (8~63文字/HEX16固定)

入力確認

MBO動作設定

MBO動作 有効 無効

※ MBO動作が有効な場合、PMFは設定によらず有効になります。

戻る

高速ハンドオーバー設定にて、以下の選択・設定を行います。

①高速ハンドオーバー動作 (2.4GHz) / (5GHz) で、有効を選択します。

②モビリティドメインに、値を入力します。

(例では1234)

③暗号鍵に、値を入力します。

(例ではabcd1234)

④設定ボタンを押下します。

※モビリティドメイン、暗号鍵は、高速ハンドオーバーを行うAP同士で必ず同じ値を設定してください。(構成例ではAP1とAP2のみですが、APが増えても同様です)

6) 高速ハンドオーバーの設定

192.168.0.3/setting.html?ver=24082600

セキュリティ保護なし https://192.168.0.3/setting.html?ver=24082600

Panasonic

装置再起動 | 適用 | 保存 | 更新 | 印刷 | サイトマップ | ログアウト

▶ 簡易設定

- 無線ネットワーク設定
- SSID設定
- SSID詳細設定
- 無線詳細設定
- Authenticationサーバー設定
- Accountingサーバー設定
- DNS転送設定
- 端末接続許可設定
- 回線設定
- Web認証設定

▶ ネットワーク設定

▶ アクセス設定

▶ システム設定

▶ 状態

▶ 保守

SSID設定

SSID名一覧

| No. | SSID名 | SSID | 2.4GHz | 5GHz | 装置インターフェイス名 | |
|-----|--------|------|--------|------|-------------|----|
| 1 | SSID01 | | 無効 | 無効 | | 編集 |
| 2 | SSID02 | | 無効 | 無効 | | 編集 |
| 3 | SSID03 | | 無効 | 無効 | | 編集 |
| 4 | SSID04 | | 無効 | 無効 | | 編集 |
| 5 | SSID05 | | 無効 | 無効 | | 編集 |
| 6 | SSID06 | | 無効 | 無効 | | 編集 |
| 7 | SSID07 | | 無効 | 無効 | | 編集 |
| 8 | SSID08 | | 無効 | 無効 | | 編集 |
| 9 | SSID09 | | 無効 | 無効 | | 編集 |
| 10 | SSID10 | | 無効 | 無効 | | 編集 |
| 11 | SSID11 | | 無効 | 無効 | | 編集 |
| 12 | SSID12 | | 無効 | 無効 | | 編集 |
| 13 | SSID13 | | 無効 | 無効 | | 編集 |
| 14 | SSID14 | | 無効 | 無効 | | 編集 |
| 15 | SSID15 | | 無効 | 無効 | | 編集 |
| 16 | SSID16 | | 無効 | 無効 | | 編集 |

設定参照

①メニュー無線ネットワーク設定>SSID設定 を選択します。

②SSID設定 画面が表示されますので、SSID01の編集ボタンを押下します。

6) 高速ハンドオーバーの設定

The screenshot shows the Panasonic Connect web interface for configuring SSID settings. The browser address bar shows the URL `https://192.168.0.3/setting.html?ver=24082600`. The page title is "SSID編集" (SSID Edit). The left sidebar contains navigation menus for "簡易設定" (Easy Settings), "無線ネットワーク設定" (Wireless Network Settings), "ネットワーク設定" (Network Settings), "アクセス設定" (Access Settings), "システム設定" (System Settings), "状態" (Status), and "保守" (Maintenance). The main content area is divided into several sections:

- SSID名**: A dropdown menu is set to "SSID01", which is highlighted with a red box.
- SSID設定**: Fields for "SSID名" (SSID01, 0~16文字) and "SSID" (pana-ap, 0~32文字).
- ブリッジインターフェイス設定**: "装置インターフェイス名" (IF01).
- アクセス制御**: Radio buttons for "端末間通信" (許可) and "自装置アクセス" (禁止). Input fields for "最大端末接続台数" (256), "最低接続保障台数" (0), and "端末接続監視時間" (600).
- 無線インターフェイス設定**: Radio buttons for "2.4GHz帯" and "5GHz帯" (both set to 有効).
- セキュリティ設定**: "セキュリティ種別" (WPA3エンタープライズ), "Transition Indication" (0), "MAC認証" (無効), and "SSIDステルス" (無効).
- IEEE802.1X設定**: (partially visible at the bottom).

①SSID名が、SSID01 で選択されている状態になります。

②画面を下までスクロールします。

6) 高速ハンドオーバーの設定

192.168.0.3/setting.html?ver=240 x +

セキュリティ保護なし https://192.168.0.3/setting.html?ver=24082600

装置再起動 | 適用 | 保存 | 更新 | 印刷 | サイトマップ | ログアウト

Panasonic

▶簡易設定

▼無線ネットワーク設定

- 装置インターフェイス設定
- SSID設定
- SSID詳細設定
- 無線詳細設定
- Authenticationサーバー設定
- Accountingサーバー設定
- DNS転送設定
- 端末接続許可設定
- 回線設定
- Web認証設定

▼ネットワーク設定

- PPP設定
- L2TP設定
- IPsec設定
- イーサネットポート情報
- ルーティング設定
- ルート設定

▶アクセス設定

▶システム設定

▶状態

▶保守

SSIDステルス 有効 無効

IEEE802.1X設定

再認証 有効 無効

再認証周期 43200 秒 (60~66400)

Authentication/Accountingサーバー状態

Authenticationサーバー情報

| 無線周波数 | サーバー番号 | 現用サーバー | サーバー切り替え時刻 |
|--------|--------|--------|------------|
| 2.4GHz | 1 | 1 | — |
| 5GHz | 1 | 1 | — |

Accountingサーバー情報

| 無線周波数 | サーバー番号 | 現用サーバー | サーバー切り替え時刻 |
|--------|--------|--------|------------|
| 2.4GHz | 1 | 1 | — |
| 5GHz | 1 | 1 | — |

Authentication/Accountingサーバー設定

Authenticationサーバー番号 1 ▼

NAS-Identifier (0~253文字)

NAS-Identifier(ROKH/2GHz) a7654321 (0~48文字)

NAS-Identifier(ROKH/5GHz) b7654321 (0~48文字)

NAS-ID-Address 0.0.0.0

Accounting 有効 無効

Accountingサーバー番号 1 ▼

SSID詳細設定

戻る 設定

①Authentication/Accountingサーバー設定のNAS-Identifier に値を入力します。

ご留意点：

2.4GHz/5GHzごとに設定があり、それぞれユニークな値にする必要があります。
また、同じモビリティドメインが設定されているAP同士でも、ユニークな値にする必要があります。

例えば構成例の場合、

AP1 NAS-Identifier (ROKH/2GHz) : a7654321

NAS-Identifier (ROKH/5GHz) : b7654321

AP2 NAS-Identifier (ROKH/2GHz) : c7654321

NAS-Identifier (ROKH/5GHz) : d7654321

のように、すべてユニークな値を入力ください。APが増えても同様です。

②設定ボタンを押下します。

設定の保存 (save) と適用 (apply)

SSIDステルス 有効 無効

IEEE802.1X設定

再認証 有効 無効

再認証周期 秒 (60~66400)

Authentication/Accountingサーバー状態

Authenticationサーバー情報

| 無線周波数 | サーバー番号 | 現用サーバー | サーバー切り替え時刻 |
|--------|--------|--------|------------|
| 2.4GHz | 1 | 1 | — |
| 5GHz | 1 | 1 | — |

Accountingサーバー情報

| 無線周波数 | サーバー番号 | 現用サーバー | サーバー切り替え時刻 |
|--------|--------|--------|------------|
| 2.4GHz | 1 | 1 | — |
| 5GHz | 1 | 1 | — |

Authentication/Accountingサーバー設定

Authenticationサーバー番号

NAS-Identifier (0~253文字)

NAS-Identifier(ROKH/2GHz) (0~48文字)

NAS-Identifier(ROKH/5GHz) (0~48文字)

NAS-IP-Address

Accounting 有効 無効

Accountingサーバー番号

SSID詳細設定

戻る 設定

- ①全て設定完了したら画面右上オレンジの「保存」をクリックします。
- ②「保存」が完了したら、「適用」をクリックします。

※先に「適用」をしますと、APのIPアドレスが設定値に変わり一旦切断されますので、ご注意ください。「適用」完了後、再度ログインする場合は、APに設定されたIPアドレスへアクセスしてください。

※適応実施時にネットワーク構成が更新されることによる警告メッセージが表示された場合も「はい」をクリックして実行します。

※ 「適用」完了まで、約2分です。

設定事例のコマンド内容

AP1 :

```
interface ip set IF01 192.168.0.101 255.255.255.0
route default 192.168.0.254 IF01
authserver status 1 1 enabled
authserver server 1 1 192.168.0.201
authserver secretkey 1 1 testing123
ssidconfig interface SSID01 IF01
ssidconfig ssid SSID01 pana-ap
ssidconfig radius ftnasid SSID01 1 a7654321
ssidconfig ft status SSID01 1 enabled
ssidconfig radius ftnasid SSID01 2 b7654321
ssidconfig ft status SSID01 2 enabled
ssidconfig ft mobilitydomain SSID01 1234
ssidconfig ft key SSID01 abcd1234
ssidconfig security SSID01 wpa3-enterprise
wlanconfig channel set 1 6
wlanconfig channel width 1 20MHz
wlanconfig channel set 2 44
wlanconfig channel width 2 20MHz
```

AP2 :

```
interface ip set IF01 192.168.0.102 255.255.255.0
route default 192.168.0.254 IF01
authserver status 1 1 enabled
authserver server 1 1 192.168.0.201
authserver secretkey 1 1 testing123
ssidconfig interface SSID01 IF01
ssidconfig ssid SSID01 pana-ap
ssidconfig radius ftnasid SSID01 1 c7654321
ssidconfig ft status SSID01 1 enabled
ssidconfig radius ftnasid SSID01 2 d7654321
ssidconfig ft status SSID01 2 enabled
ssidconfig ft mobilitydomain SSID01 1234
ssidconfig ft key SSID01 abcd1234
ssidconfig security SSID01 wpa3-enterprise
wlanconfig channel set 1 11
wlanconfig channel width 1 20MHz
wlanconfig channel set 2 48
wlanconfig channel width 2 20MHz
```

※赤字箇所は、必ずユニークな値を設定します。
※設定事例内容のコマンドリファレンス表示一覧です。
(コマンドプロンプトまたはTeratermなどで、SSHログイン後、show config で表示)
※初期値の設定項目は表示されません。